

ボート部・カヌー部代表者 各位

# BOAT TIMES

桑野造船株式会社

〒520-0243 大津市堅田 1-21-2 TEL : 077-573-8001 FAX : 077-573-8002

URL : <http://www.k-boat.co.jp> E-mail : [kuwano@k-boat.co.jp](mailto:kuwano@k-boat.co.jp)

KUWANO FAX 通信

<Vol. 98>

2013 / 6 / 20 発行

編集 武藤 智子

## 桑野のボート造りの理念は？

以前本誌では「未来に向かって進化… (vol. 87)」などのキャッチフレーズを掲げていました。このところ休載していましたが、もちろん理念を失ったわけではありません。達成度や継続性などを顧みて、「桑野はこんなボート造りを目指します」とアピールするところを4つのキーワード『Halfway』『World』『Every “ware”』『Safety』にまとめました。今号より1つずつ紹介していきます。

その1: ALWAYS HALFWAY (いつも中間地点の心意気で)

桑野は和船を作り始めた明治元年の創業から数えれば145年になります。その間、様々な歴史を歩み、もちろん今が終点ではありません。過去を足がかりに、現在“いつも中間地点”と捉え、現状におごらず進化(品質向上、改良・開発)を継続し、未来に続くロウイング貢献企業を目指します。

【小澤】

## ●ワンタッチ分割艇 完成!

年明け頃から開発を進めていましたワンタッチ分割艇が、遂に完成しました! 新作の分割艇は分割面を固定するのに工具を一切使いません。

ハルに近い部分に写真上のような1対の凹凸、キャンバス近くにピンが1本、そしてバックウイングリガーの3箇所のみで固定されます。

従来の分割艇とは異なり漕手の後部で分割し、リガーを取り付けることと、分割面の固定が同時にできるように工夫しました。

また、リガーの取り付けもツーリングボートなどで使われているクイックリリース用カムを採用することにより、ワンタッチで取り付けができます。組立にかかる時間はなんと1分!

更に、軽量化を図るため、ギアレールなどは乗り手のリギング数値に合わせ短くしました。完成重量は18kg。全日本マスターズの会場でご覧になった方からは好評を頂いた反面「もう少し軽くなったらな…」というお声もいただきましたので、これからの課題としていきます。今後、販売にあたっては、乗り手の方と様々に打ち合わせをしてから制作となる予定です。

↓上から見た図



## ●救命具の点検をしましょう

万が一の時に皆さんを守る救命具ですが、定期的に点検はされているでしょうか? 万が一の時に使えない! などと焦ることの無いよう、年に1度の点検と消耗品の交換を行うようにしましょう。

点検チェックリスト

- 気室生地 (浮力部) 生地の劣化や損傷はありませんか?
  - 充填装置 (カット装置) ガスボンベは未使用のものですか? 引っ張る紐は外に出ていますか?
  - 炭酸ガスボンベ 取り付けは緩くなっていませんか? 傷や凹みはありませんか?
  - カートリッジ 製造から3年以上経過していませんか? 水感知するパーツには使用期限があります!
- 上記の点検リストの他にも点検するべきところはたくさんあります。お使いの救命具に付属している取扱説明書をよく読みお使いください。

また、弊社で販売していますフローティングベストは救命具とは異なります。沈した時に漕手が浮くための“補助的な”役割をするものです。救命具とは浮力に大きな差がありますので、ご注文の際は間違えないようにご注意ください。



## ●お買い得艇情報

全日本ジュニア選手権で使用した中古艇を販売します。艇数に限りがございますので、ご希望の方はお早めにご連絡ください。  
Wintech 1X Medalist ¥520,000 (消費税・運搬費別)

<男子仕様>

- 1X (LW) 3点式アルミパイプリガー 5艇
- 1X (MW) 3点式アルミパイプリガー 2艇
- 1X (MW) アルミウイングリガー 1艇

<女子仕様>

- 1X (LM) 3点式アルミパイプリガー 2艇

BOAT TIMES の配信停止をご希望される方は、お手数ですが FAX(077-573-8002) または E-mail (kuwano@k-boat.co.jp) で弊社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。次号は 7/19 発行予定です